



3がつ11にちを わすれない ためにセンター

発信はさまざまな支援活動を応援し、記録は未来への財産となるように。

せんだいメディアテークは 2011 年 5 月 3 日、東日本大震災による甚大な影響に対し、ともに向き合い考え、復興への長い道のりを歩きだすため「3がつ11にちをわすれないためにセンター」を開設しました。

市民、専門家、スタッフが協働し、復旧・復興のプロセスを独自に発信、記録していくプラットフォームとなるこのセンターでは、映像、写真、音声、テキストなどさまざまなメディアの活用を通じ、情報共有、復興推進に努めるとともに、収録されたデータを「震災の記録・市民協働アーカイブ」として記録保存しています。

センターにある「スタジオ」にはビデオカメラ等の取材機材が用意されている他、テキストの執筆、映像や写真の編集、インターネットへの配信などの作業が可能です。

記録は適切な権利処理がなされたのち、「震災の記録・市民協働アーカイブ」として整理・保存され、ウェブサイトでの公開、ライブラリーへの配架、展示や上映会の開催、さらには記録を囲み語る場づくりなど、さまざまな形で活用されています。

こちらのウェブサイトからセンターに集まった
映像、写真、音声、テキストなどをご覧ください

<https://recorder311.smt.jp/>

参加方法について

参加いただく際には、事前登録が必要です。

登録の条件

- センターの趣旨に沿った非営利の市民活動をおこなう個人、団体であること
- またはそれを促進・支援する活動であること
- 所定のルールに則り、ほかの参加者とも協働し活動すること
- 活動の内容や記録、作品などの活動成果を公開すること
- 著作者等の確認をおこない、せんだいメディアテークからの情報公開を承認すること

申し込み手続き

参加する際には、連絡先や企画を記入する所定の申込用紙をご提出いただきます。この申込書をもとにせんだいメディアテークで活動内容・スケジュールなどの審査をおこない、結果をお知らせします。審査に2週間程度かかる場合があります。登録後は、利用予約が必要です。せんだいメディアテーク7階、受付・相談カウンターにお申込みください。

お問い合わせ

 せんだいメディアテーク
sendai mediatheque

企画・活動支援室
〒980-0821 仙台市青葉区春日町 2-1
TEL: 022-713-4483 FAX: 022-713-4482
E-mail: office@smt.city.sendai.jp
Twitter / Facebook: @recorder311